



新年あけましておめでとうございます。  
今年も毎月の感染症情報を発信して参りますのでどうぞよろしくお願い致します。

## 【感染症だより】

### ～新型コロナウイルスについて～

新年早々1月8日、首都圏1都3県に対し緊急事態宣言が発令されました。とはいえ、新型コロナウイルス発生からほぼ1年が経過し、対処法や重症化年齢がだいぶ解り、小中高学校や入試に関しては休校要請をしない方針です。引き続き、高齢者、基礎疾患のある方へ移さないよう注意していきましょう。

2020年全国の統計を見てみましょう。日本においては欧米諸国に比べて、新型コロナウイルスによる死亡率が数十分の一である事が解りました。日本における新型コロナウイルスによる累計死亡数は3856人（2020年～2021年1月7日時点まで）です。韓国、台湾、香港、ベトナムでは日本よりもさらに死亡率が低く、これは東アジア人の特性がある等、諸説言われています。しかし、日本においては自殺者数が前年より増加しており、昨年1月～10月末までの総自殺者数は1万7219人におよびました。特に7月以降の自殺が増えており、新型コロナウイルスが心理的・経済的に深刻な影響を及ぼしていると言われていています。ちなみに、2018年冬シーズンに流行した季節性インフルエンザによる総死亡数は、3325人でした。「死亡数はインフルエンザと同じくらいなのになぜ医療逼迫か？」という、感染症法における2類相当（結核やSARSが相当）の「指定感染症」に指定されているがゆえに感染症病床が足りないという状況が続いています。専門家の間では「2類相当から5類相当（季節性インフルエンザと同等）へ引き下げるべき」という声もあがっています。コロナ疲れしないよう、適度に外出して日光を浴び、気分転換を上手にしていきましょう。

### ～新型コロナウイルスワクチンについて～

日本においても、ワクチン接種準備が進んでいます。優先接種となるのは、医療従事者、高齢者、基礎疾患を有する患者となっています。様々なワクチンがある中、WHOで緊急接種を認められたmRNAワクチンについては、今までになかった全く新しいタイプの遺伝子組み換えワクチンであり、慎重な判断が必要とされています。20～30年といった長期的な副反応が不明であり、若年者は特に慎重な判断が必要です。

文責： 清水マリ子

表：12月しみず小児科・内科クリニックで  
診断された流行性の感染症

	感染症	患者数
1	溶連菌	84
2	胃腸炎	42
3	アデノウイルス扁桃炎	10
4	突発性発疹	7
5	水痘	1

※コロナ流行中、当院では感染症検査は防護服着用し必要最低限実施しています。

### ★あんずからのお知らせとお願い★

★**空き状況**をWebで確認出来るようになっていました。**しみず小児科・内科クリニック**の予約ページかホームページから確認出来ます。ご予約は必ずお電話でお願い致します。

★**キャンセル**をされる場合は、**留守番電話で構いませんので当日8：30までに必ずご連絡**をお願い致します。利用ご希望の方が1人でも多く入れるようご協力をお願い致します。

### ★病児保育室あんずでの新型コロナ対策★

病児保育室内では、マスク、手洗い、消毒、換気など定期的に行っています。また、出来る限り隔離室を利用し、子ども同士が同じ部屋にならないよう配慮しております。ご予約の際には、感染予防のために新型コロナウイルス感染者との接触歴や流行地に行っていないか等お聞きしております。ご協力のほど宜しくお願い致します。

